

# 移動図書館

## 10月20日スタート

市立図書館の移動図書館が、いよいよ十月二十日スタート。  
児童図書や一般図書、漫画、紙芝居、絵本約千五百冊を積んで市内をハコースに分けて回ります。利用方法は本館と同様住所、氏名をその場で登録する方法を取ります。貸し出し券一枚で本一冊、一回一人二冊まで借し出しをすすめる予定です。市立図書館では、移動図書館として約七千冊の本を用意しました。多くの方のご利用を期待しています。

### 移動図書館の開始によせて

教育長 鈴江広幸



市民の皆さんの長年の宿願でありました移動図書館が、この度各関係方面のご協力を得ましてようやく実現の運びとなりました。これによって、遠隔地の方々にも等しく図書館を利用していただく機会ができましたことはこの上もない喜びです。私たちは、毎日の忙しい生活に追われたり、テレビの普及等によって、ややもすれば読書の習慣を

失いがちですが、私たちの精神活動を豊かにしてくれるものとして読書の右に出るものはありません。「読書は文化のパロメーター」と言われているように、この機会に市民の皆さんが一人でも多く移動図書館を利用して、たくさんの本を読まれ、自らの教養の糧とするばかりでなく、南国市全体の文化レベルを高められるよう切望してやみません。

終わりにになりましたが、移動図書館開始に当たりまして多大のご援助を賜ったカシオ計算機株式会社、南国市ライオンズクラブはじめ、関係の方々から感謝の意を表する次第であります。

### 南国市立図書館協議会長

吉本昭平



私たち南国市民のだけれども、長い間待ち望んだ移動図書館が、読書の秋にふさわしく、いよいよ本月下旬より開設することになりました。図書館への市民の要求、期待がますます増大するなか、公共図書館の使命の一端である「全域サービス」に向かって一歩前進したことは、まことに喜ばしいかぎりです。

本館まで行くことのできない児童やお年寄り、ご婦人、また障害

者の方々にも少しでもお役に立っていただけたらと念じております。公共図書館は、市民が自らの生活を高め、守るために自分たちのものとしてつくり、そこからあらゆる資料や情報を入手するための機関です。そのためには、いつでもだれでもどこに住んでいても図書館を利用できる体制の確立と機能の充実が不可欠であります。関係者の一人として今後とも努力してまいります。どうか皆さんの貴重なご意見やご要望をお寄せ下さい。

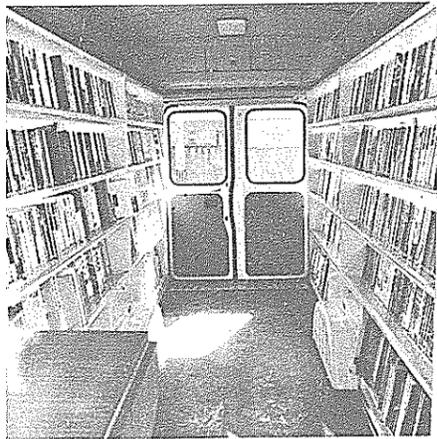
最後に、開設に際し深いご理解と多大なご支援を賜りました小笠原市長、鈴江教育長はじめ関係者の方々に対し、深甚なる謝意を申し述べます。

### 移動図書館の巡回コースは次のとおりです

◎Aコース  
浜改田公民館→伊都多神社前→浜窪市営住宅→久枝バス停北側→

高知高専宿舎→市農協前浜支所→大漆保育所→三和小学校

- ◎Bコース  
里保育所→阿戸公民館→札幌バス停西側→十市小学校→小久保公民館→かりやストア前→稲生小学校→三和公民館
- ◎Cコース  
岩村保育所→喫茶思いつき北側(福船)→都築たばこ店北側(上陸内)→香南中学校→津吉歯科東側(立田)→都築紡績→日章小学校→西川歯科駐車場
- ◎Dコース  
フレンド幼稚園→後免野田保育所→吾園保育所→香長中学校→陵和工業→大漆保育所→大漆小学校
- ◎Eコース  
明見神社前→中島神社バス停→医大中島宿舎→医大浦原宿舎→
- ◎Fコース  
浦原県営住宅→中沢ショッピングセンター(岡豊町定林寺)→岡豊小学校
- ◎Gコース  
エレファント駐車場(岡豊町八幡)→笠の川公民館→八京公民館→白木谷公民館→左右山公民館
- ◎Hコース  
喫茶わらべ駐場所(陣山)→岡林幹展氏宅前(植田)→市農協久礼田支所→久礼田保育所→市農協瓶岩支所→奈路公民館→久礼田体育館
- ◎Iコース  
西部保育所→市農協岡府支所→岡府小学校→長岡農協→西山ゴルフ場前→後免野田小学校→志ヶ池中学校



本を積み込まれ始動を待つ図書館車

### 移動図書館カレンダー

日	曜	場 所	時 間
10/16	火	浜改田公民館	10:10~10:40
10/17	水	里保育所	9:50~10:20
10/18	木	岩村保育所	10:10~10:40
10/19	金	フレンド幼稚園	9:50~10:20
10/20	土	伊都多神社前	10:50~11:20
10/21	日	阿戸公民館	10:40~11:10
10/22	月	喫茶思いつき北側(福船)	10:50~11:20
10/23	火	後免野田保育所	10:30~11:00
10/24	水	吾園保育所	11:10~11:30
10/25	木	香長中学校	12:40~1:10
10/26	金	陵和工業	2:30~3:00
10/27	土	大漆保育所	3:10~3:40
10/28	日	大漆小学校	3:50~4:30
10/29	月	三和小学校	3:40~4:10
10/30	火	三和公民館	3:30~4:00
10/31	水	三和公民館	3:30~4:00

### 歌人岩村とよきさんをたたえ歌碑の除幕式

○岡豊八幡宮境内○



「海鳴」の代表作が刻まれた歌碑

高知県で五十年にわたり短歌の普及と向上に尽くした故岩村とよき(本名豊盛)さんの歌碑の除幕式が、九月九日、岡豊八幡宮の境内で関係者約五十人が出席して行われました。

この歌碑は、岩村さんの功績をたたえ、九月九日、岡豊八幡宮の境内で関係者約五十人が出席して行われました。

長として建立されました。

岩村とよきさんは、明治三十三年高知市介良野に生まれました。同人誌「明日香」の主筆今井邦子さんの一番弟子で、大阪から帰郷して後は「明日香」高知県支部を設立、高知新聞の短歌大会や高知日報歌壇の選者を務めるなど、県内歌壇の重鎮として活躍しました。昨年十一月八十七歳で逝去。歌碑に「藍の香」海鳴」があります。除幕式では、神事の後、とよきさんの次女の久米和歌子さんと孫の岩村歩美さんが除幕。歌碑は吉野川産の青石に歌集「海鳴」の代表作が次のように刻まれています。沖晴くけふ降る雨に頭ちくるは生ひたちの中に聞きし海鳴